

生徒心得及び諸注意

1 生徒の本分

- (1) 高校生として、青年として、また市民として、校内外において他の範となるよう行動する。
- (2) 教科の学習に励み、自学自習に努め、真面目な態度で授業に臨むこと。生徒の本分は学習であり、アルバイト等は原則として許可しない。
- (3) 生徒会活動、ホームルーム活動、部活動、学校行事等の教育的意義を理解し、それらの諸活動、行事に自主的、積極的に参加する。ただし、校内において、選挙運動・教育活動に支障の生じる恐れのある政治的活動・宗教活動及び商業的活動をしてはならない。
- (4) 不断に身体を鍛え、健全な精神を養うよう努める。

2 生活上の心得

- (1) 身分証明書は常に携行する。
- (2) 学校の生活時間を守る。
- (3) 礼儀を重んじ、明るい人間関係をつくる。
- (4) 清潔、整頓を心がけ、校内の美化に努める。
- (5) 公共物を大切に扱う。
- (6) 登校に際しては必要以外の金品を所持しないこと。所持品には必ず記名し、その保管を怠らない。
- (7) 無断で外出しない。
- (8) 登下校の際は、交通規則を守り、安全に心がける。
- (9) 服装、頭髪は清潔にし、華美を避け、いたずらに流行を追ったり、技巧をこらしたりしない。
- (10) 夜間の外出はできるだけ避け、外泊するときは、必ず家庭の許可を得ること。
- (11) 携帯電話は、始礼から終礼まで電源を切り、バッグなどに入れておく。ただし、教員の指示・許可のもと、使用を認める。
- (12) インターネットやSNSについては、モラルある使用を心がける。
- (13) その他、社会の諸規則を守り、道徳の実践に努めること。

3 服装についての心得

- (1) 制服について次のように定める。
 - ① 詰襟型制服
 - ア 標準マーク付き黒詰襟学生服上下、指定のボタン、学年章（左襟）をつける。
 - イ 夏季の上着は白のワイシャツ・開襟シャツとし、布製の年章をつける。
 - ② ブレザー型制服
 - ア 指定のブレザー・スカートまたはスラックス・ベスト・長袖シャツ・ネクタイとし、学年章をつける。
 - イ 合服は、指定のベスト・長袖シャツに指定のネクタイをつけ、左胸に学年章をつける。
 - ウ 夏季の上着は指定のシャツとし、布製の学年章をつける。
 - エ スカート丈は膝が隠れる程度とする。

オ 防寒着について

- ・ブレザーの下に防寒着を着用する場合は、指定セーターに限り着用を認める。
 - ・防寒着に黒のストッキングの着用を認める。なお、靴下を重ね着する場合は黒とする。
 - ・ブレザーの上に着るコート等は指定のものはないが、制服に合わない華美な色や形のもの着用しない。
- (2) ソックスは白、黒、紺、灰色とし、無地（ワンポイント可）のものとする。但し、ルーズソックスは禁止とする。式典時は、白のみとする。
- (3) 式典等に参加する場合は、正装とする。正装とは、詰襟型制服は黒詰襟学生服、ブレザー型制服はブレザー、ベスト、長袖シャツ、ネクタイ、白ソックスを着用する。夏季は夏服を着用する。
- (4) 靴は黒（茶）短靴または運動靴とする。
- (5) 通学時は原則として制服を着用する。
- (6) 学校を代表して外出するときも原則として正装とする。
- (7) その他の服装については、質素・清潔とし、高校生としてふさわしいものを用いること。